

令和5年度 SS 生物基礎 探究活動 【ディベート】

目的：生物学に限らず、科学は日々進化している。教科書に載っていることは過去に発見された内容が多い。教科書を使って既存の知識を得るだけでは、将来社会に進出していくための「生きる力」にならない。そこで、ディベートを行うことで、以下の能力を身につけてほしい。

- ① 書籍やインターネットから、必要かつ最新の情報を調べることができる。
- ② 得られた情報を相手にわかりやすく説明できる。
- ③ 相手の意見を聞き、理解した上で論理的・批判的に反論することができる。

流れ：ア) 答えの出ていない課題について、書物等を使って調べる。
イ) 各課題で賛成側・反対側でグループを作り、主張の内容や生徒、発表順番を決める。
ウ) 討論を行う。また、見ている生徒はどちらが優勢であったかとその理由を投票する。

評価：学年の成績（平常点と考查点）に加算します。調べ学習および討論でそれぞれ評価します。

資料：班編制・テーマ、ディベート見本→classroomの資料、 学習プリント→classroomの課題

注意：号令、挨拶、時間厳守を徹底して、迷惑をかけないように。
生命倫理に関する問題を含むので言動に十分気をつけること。

討論：肯定立論 2分
否定質問 3分 *質問に対する返答を含む
否定立論 2分
肯定質問 3分
作戦タイム 2分 *立論や質問を踏まえ、最終弁論に生かす
否定最終弁論 2分
肯定最終弁論 2分
審判 2分 計18分



*制限時間の30秒前で1ベル、制限時間で2ベル

*班員全員が発言しないと一律減点。*出停はオンライン参加か個別試験で対応。

形式：賛成1班、反論1班、審査員1班、司会・タイムキーパー1班 × 2セット

計画：1時間目：(教室) 事前説明、班分け、調べ学習 1
2時間目：(図書館) 調べ学習 2
3時間目：(図書館) 調べ学習 3
4時間目：(図書館) ディベート 1 回目
5時間目：(図書館) ディベート 2 回目、アンケート・資料回収

図書館の本について：学校図書→放課後貸し出し+翌日朝返却のみ可能。校外図書→貸出不可